



〔三つ葉の提言〕

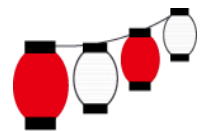


「四つの行動目標」とは（Ⅰ～Ⅳ）

三つ葉の提言では、家庭・地域・学校がその役割を再認識し、補完し合う関係を信頼と協働意識のもとに作っていくことが重要とされ、その提言を受けて、今私たち一人ひとりに何が出来るのかを考え、**四つの行動目標**を立て、出来ることから始めようと考えています。

Ⅰ 家庭のあり方をもう一度見つめなおそう

- ①一日の始まりはあいさつから
- ②家庭の中での役割分担をつくろう
- ③お父さん、出番ですよ
- ④悪いことは悪いとしっかりしつけよう
- ⑤大人も子どもと一緒に成長しよう
- ⑥家庭での道徳教育を実践しよう



Ⅱ 地域社会の持つ「地域力」を高めよう

- ①見て見ぬ振りをしない地域社会を築こう
- ②地域社会のモラルの向上に努めよう
- ③親子で地域の行事やイベントに参加しよう
- ④隣近所の子どもたちに声をかけよう
- ⑤積極的な生活環境の浄化に努めよう



Ⅲ 家庭・地域・学校の連携を深めよう

- ①学校や先生を地域社会で応援しよう
- ②学校行事や学校開放日には積極的に参加しよう
- ③地域の経験者の話を聞く機会を授業に取り入れよう
- ④子どもの地域社会での活躍を学校に知らせよう



Ⅳ 子どもの生きる力を信じて夢を与えよう

- ①遊びの大切さを認め、冒険をさせよう
- ②自然体験活動などの長期プログラムに参加させよう
- ③大人が夢を語って聞かせよう
- ④愛を持って、期待し、励まし、見守ろう
- ⑤子どもの可能性を信じて未来を託そう